

あすなろ(翌檜)

学校通信 H22. 4. 22
発行 西川 祐二

【校訓】明けく 浄く 直く

新年度がスタートしました。

◆ 保護者の皆様、今年も本校の教育活動にご理解・ご支援をいただきますようお願い申し上げます。

4月7日に新入生160名を迎え、昨年度のこの時期と比較して+15名の、全校生徒440名で新年度が始まりました。年度当初の学校行事・生徒会諸行事にも、明るく元気に取り組み、日ごとに学校が活気に満ちてまいりました。

さて、通信名の「あすなろ(翌檜)」は、ヒバとも呼ばれる常緑針葉樹です。ヒノキに似ていることから“明日はヒノキになろう/明日はヒノキになろう→あすなろ”というのが俗説ではその語源であると言われています。

生徒たちは赤穂中学校で13歳・14歳・15歳の多感な3年間を過ごします。その生徒たちの成長への思いや願いを託した通信名の「あすなろ(翌檜)」の発行は不定期になる傾向もありますが、その際はお許しいただきたく存じます。

《転出入の教職員》

転出

西山 知良 先生(数学) → 停年退職
北川 一生 先生(美術) → 赤穂西中へ
氷室 智穂 先生(英語) → 坂越中へ
井上こころ先生(国語) → 赤穂東中へ
大河くるみ さん(用務) → 赤穂西中へ

転入

井川 直美 先生(美術) → 赤穂東中より
下村 健太 先生(理科) 新任
小倉由紀子先生(英語) → 上郡中学より
奥吉八重子さん(用務) → 赤穂西中より

【平成22年度学校経営の方針】

1 学校教育目標

心身ともに健康で、人間性豊かな生徒の育成

2 目指す学校像

- | | |
|-----------------|----------------------|
| (1) 行(生)きたくなる学校 | ～安全、安心、自信～ |
| (2) 学力を培う学校 | ～自他の命の尊重～ |
| (3) 自主・自立を促す学校 | ～気づき、考え、実行する～ |
| (4) 規律ある学校 | ～秩序ある美しいヘルスロード～ |
| (5) 感動のある学校 | ～涙の出る感性、涙の出る連帯～ |
| (6) 連携する学校 | ～保護者・地域・関係機関・外部の教育力～ |

3 目指す生徒像

- (1) 授業や部活動に一生懸命頑張る生徒
- (2) 気づき・考え・実行する生徒
- (3) 仲間を信頼し大切にする、思いやりのある生徒
- (4) 人・命の重みがわかる人権感覚をもつ生徒
- (5) 明るく元気に、あいさつや返事ができる生徒
- (6) 心を磨く清掃・ボランティア活動に取り組む生徒



《新入生歓迎演奏》

4 目指す教師像 「厳しく、優しく、元気で、粘り強い教師」

- (1) 教育公務員としての自覚と責任をもち、信頼される教師
- (2) 生徒とともに汗する教師
- (3) 研修に努め、豊かな人間性と教育愛に満ち、活力のある教師
- (4) わかる、楽しい授業を実践する教師
- (5) 気づき・考え・変革する教師
- (6) 組織の一員として、協働して取り組む教師

5 基本方針

喜びを分かちあい、困難を支えあう教師集団が結束して学校課題の解決にあたる。

6 本年度の努力事項

《学習指導》

- ◆ 成就感や達成感を味わわせながら基礎・基本の定着を図る、「楽しく、わかる授業」づくりに努める。
- ◆ 「授業が最大の生徒指導である」の視点に立ち、授業研究や校内研修に対する意識を高くもち、実践への気運づくりをすすめる。

《特別活動》

- ◆ 違いを認めあい、仲間を大切にする、思いやりのある集団づくりを進める。
- ◆ 集団の自浄能力を育成する視点に立ち、「気づき・考え・実行する」生徒会活動を全教職員で支援する。
- ◆ 部活動の教育的役割の重要性に理解を深め、心身の健全な発達を促す適切な部活動の充実に努める。

《人権教育》

- ◆ “人が人をつくる、環境が人をつくる”の視点に立って、「人権尊重」を基盤とした教育活動を展開する。
- ◆ 心安らぐ学習環境づくりを図る。～掲示教育の充実～

《生徒指導》

- ◆ 生徒との信頼関係を土台とした、優しさと厳しさのある支援に努める。
- ◆ 「報告・連絡・相談」の風土のある職員室づくりに努める。
- ◆ 「不登校」や「いじめ」の防止や解消のための、早期発見や早期対応に努める。
- ◆ 清掃指導、服装指導、あいさつ指導等に、教職員一致協力してあたるとともに、校務分掌間の適切な連携を図りながら取り組みの充実に努める。
- ◆ 事故や事件は起こるものとの前提で、常に危機意識を高く保つ。

《職員紹介》

校長 西川 祐二
教頭 八家 淳(理科)

第1学年

学年担当 田淵 丸弥(保健体育)
1組担任 池田 光浩(数学)
2組担任 井川 直美(美術)
3組担任 寺内多希子(英語)
4組担任 高田 康成(技術)
特別支援学級「やまびこ」担任 稲家 里美(音楽)
副担任 下村 健太(理科) 山下佐貴子(国語)
山名 理(社会、生徒指導)

第2学年

学年担当 上山 秀樹(理科)
1組担任 河原 陽祐(国語)
2組担任 田中 幸代(英語)
3組担任 亀井 公江(家庭)
4組担任 百溪 孝(音楽)
特別支援学級「あおぞら」担任 福本 真也(数学)
副担任 木村 保治(社会) 山本 仁一(保健体育)
松原 和子(国語力向上非常勤講師)
柏野 英昭(特別支援教育指導補助員-非常勤)



《ワッセワッセと、いざ、歓迎遠足》



《腹よじらせての大声コンテスト》

3学年

学年担当 福田 豊彦(理科)
1組担任 山崎 直也(保健体育)
2組担任 神谷 由紀(英語)
3組担任 柏原 博(数学)
4組担任 花田 龍一(国語)
谷中 俊一(社会)
小倉由紀子(英語)
岡田 悦美

(マネジメント強化-非常勤)



《教師も大声コンテストに参加！

生徒評価はオール1点・ダメダコリヤ》



《なんやねん？これは…》

《事務室》

中川 直美(学校副主幹)
奥吉八重子・西山 昭代(校務員)

《他》

稲垣 尚代(スクールカウンセラー)
仙丸 恵子(心の教室相談員)

入学式式辞(主旨)

ただ今学級担任の名前の読み上げにしっかりと返事を返した160名の新入生の皆さん、入学おめでとう。みなさんは今日から、坂を登り切れば赤穂の町が一望できる、この伝統ある赤穂中学校の一年生になります。

中学校では新しい教科があり、部活動があり、定期テストもあり、毎日の生活のリズムが小学生の時とは大きく違ってきます。今は少し不安かもしれませんが、早く学校生活になれて、勉強に部活動に仲間づくりに伸び伸びと取り組んで欲しいと思います。本校の正門近くに3つの文字が刻まれた石碑があります。《明けく、浄く、直く》と刻まれています。これは赤穂中学校の校訓で、《明けく》は校歌の一番に、《浄く》は2番に、そして《直く》は3番に歌われています。校訓というのは、学校でこんなふう成長して欲しいという、願いや目標を言葉に表したものです。で、その意味は「心が正しくて、行いも正しく、素直な気持ちと温かい心のもち主になろう、そしてお互いを励まし合って真剣に学習に取り組もう」ということです。

先ほど基礎と言いましたが、教科の学習はもとより、健康な体をつくること、友だちづくり仲間づくりの大切さを知ること、困難や辛いことにもくじけない強い心を鍛えること、いいこととよくないことがしっかり判断できて自分をコントロールする力を身に付けることなどが、学ぶべき大切な基礎となります。また、人の立場や痛みが分かる思いやりの心、自分が大切ならば自分以外の他の人も大切にしようとする気持ちのもち主になることも、将来、社会の中で幸せに生きていくための大切な基礎となります。中学校ではそんな基礎を学ぶわけです。

赤穂中学校には上り下り1.2kmの坂道があります。はんばな坂ではありません。暑い日も寒い日も雨の日も風の日も、友だちと語りながらこの坂を歩き、赤中生は成長します。赤中には「気づき・考え・実行する」という大きな生活目標があります。まずは気づく目と心をもとう。気づいたならば考えよう。次に実行してみようということです。赤中生はこれを大切に成長します。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。中学生の時期は心身の成長とともに、自分と正面から向き合い始める時期で、その分、感情の起伏も大きく、そんな中で、それぞれがそれぞれのスピードで成長していきます。本日よりかけがえないお子様をお預かりし、全教職員心ひとつに努めてまいります。

平成22年度の教育課程

| | | 国 | 社 | 数 | 理 | 音 | 美 | 保体 | 技家 | 英 | 道徳 | 特活 | 選択 | 総合 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|
| 1年 | 年時数 | 140 | 105 | 140 | 105 | 45 | 45 | 90 | 70 | 105 | 35 | 35 | 0 | 65 | 980 |
| | 週時数 | 4 | 3 | 4 | 3 | 1.3 | 1.3 | 2.6 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 1.8 | 28 |
| 2年 | 年時数 | 105 | 105 | 105 | 140 | 35 | 35 | 90 | 70 | 105 | 35 | 35 | 15 | 105 | 980 |
| | 週時数 | 3 | 3 | 3 | 4 | 1 | 1 | 2.6 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0.4 | 3 | 28 |
| 3年 | 年時数 | 105 | 85 | 140 | 105 | 35 | 35 | 90 | 35 | 105 | 35 | 35 | 45 | 130 | 980 |
| | 週時数 | 3 | 2.4 | 4 | 3 | 1 | 1 | 2.6 | 1 | 3 | 1 | 1 | 1.3 | 3.7 | 28 |

◆H22年度は 2年理科、3年数学で週1時間(年間35時間)の授業時数が増加
2年選択、3年選択が週1時間(年間35時間)の授業時数が減少しています。